

第243号

発行●グリーンコープ生協ふくおか 理事会

編集●広報委員会

福岡市博多区博多駅前1-5-1博多大通ビルディング3F
TEL●092-482-7770 (代)

ホームページ●http://www.greencoop-fukuoka.jp

8月号

グリーン・ウェーブ

GREEN
WAVE

グリーンコープのうねりを地域へ

今月号の主な内容

九州北部豪雨・令和2年7月

豪雨災害支援報告 ……2・3

簡単、おいしい冷凍野菜 ……4・5

平和の取り組み「不戦決議」 ……6

福祉活動組合員基金 ……8

次回発行日は8月23日です。

グリーンコープの non-GMOマークです!

グリーンコープでは、拡大する遺伝子組み換え作物（GMO）に危機感を抱き、反対運動に取り組んでいます。今後も運動を進めていくために組合員からマークのデザインを募集し、この春より新しいnon-GMOマークが登場しました!

カタログ1号（3/15週配布）からチラシなどにこのマークが登場しています。マークの原案者のコメントと、遺伝子組み換え（GMO）反対運動の一環である「自生GMナタネ調査活動報告」について紹介します。



マークの原案



子どもにも大人にも親しみやすいマークに♡

作者のコメント

受粉を通して、私たちの食を支えてくれているみつばちも自然と寄って来れる作物が増えますように、人と自然が共生できることを願いながら、子どもにも大人にも親しみやすいマークにしようと原案を作成しました。

グリーンの四つ葉にはグリーンコープの理念でもある『自然と人』『人と人』『女と男』『南と北』の共生の思いも込めています。

人間だけに都合よく、食物の遺伝子操作やゲノム編集が行われ、自然界のバランスが崩れることに心から反対です。

宗像支部 田川 るみさん



2021年度自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査活動報告

3月～4月にかけて、支部や「食と農を考える市民の会・福岡」で自生ナタネを抜き取る自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査活動を福岡県内63ヶ所で行いました。それぞれ1検体を調査し、遺伝子組み換えだと思われるナタネが18ヶ所ありました。※1ラウンドアップ耐性が2ヶ所、※2バスタ耐性が17ヶ所、そのうちの1検体はラウンドアップ・バスタともに陽性でした。

※1:ラウンドアップ耐性

モンサント社の除草剤ラウンドアップ（成分名グリホサート）は接触した植物全体を枯らす。ラウンドアップ耐性遺伝子が組み込まれた植物は、ラウンドアップをかけても枯れない性質を持つといわれている。

※2:バスタ耐性

ラウンドアップ耐性と同一ように、パイエルクロップサイエンス社の除草剤バスタ（成分名グリホシネート）をかけても枯れない性質を持つといわれている。



▲道路脇に自生したナタネを抜いている様子

介護職員初任者研修のご案内

グリーンコープ生協ふくおかでは、参加型地域福祉の担い手を養成するための介護職員初任者研修を、主催のグリーンコープ連合と協力して下記で開催する予定です。

・中部講座…10月12日～12月7日

中部講座は初めての開催となります。

〔受講者募集チラシは8/16週～、該当エリアに配布します。〕
〔詳細については下記までお問い合わせください。〕

グリーンコープ生協 ふくおか 福祉事業本部

TEL 092-482-7771 FAX 092-482-7072

講座担当事務局 諫山・石本 10:00～16:30（月～金）

修了生からのメッセージ

訪問介護の仕事始めて3年になります。

訪問した時に利用者から「あなたが来てくれるから、こうして生活できている。」「いつもありがとうございます。」など、他にもたくさんの感謝の言葉をいただきます。当たり前でできていたことができなくなってしまうもどかしさ、苦しさを話される方もいらっしゃいます。

高齢の方だけでなく、障がい者支援では若い年齢の方も利用者にいらっしゃいますが、日常の生活が当たり前でないことなんだと気付かせてくれることもあります。

色々な方に喜んでいただける、とてもやりがいのある仕事だと感じています。家庭のことや子どもの病気で、仕事を交替してもらわないといけない時もありますが、すぐに対応していただけて働きやすいと思います。それに困った時も相談しやすい環境で、これからも続けていきたいと思っています。

2016年福岡講座修了生 池田

九州北部豪雨・令和2年7月豪雨 災害支援報告

2017年7月の九州北部豪雨災害から4年、令和2年7月豪雨から1年が過ぎました。報道されることも少なくなりましたが、組合員やお取引先の方々に寄り添う支援を続けています。

この1年の支援活動の様子とカンパ金のご報告をさせていただきます。全ての支援活動には、皆さまから寄せられたカンパ金が使われています。皆さまからの温かいお気持ちに感謝すると共に、これからも被災地への応援をよろしくお願いいたします。

※今年の九州北部豪雨災害報告は、例年の別冊報告書からGREEN WAVE紙面に変更いたしました。ご了承ください。

ー九州北部豪雨災害支援ー

あさくら復興サミット

「あさくら復興サミット(総合支援会議)」は、災害支援を通してグリーンコープと出会った個人や団体が、これからの被災地域において人と人とが地域で助け合い健やかに生活していける地域の再生(復興)、地域づくりを共に進めたいと考え開催されています。

会議の中では情報共有や協力支援がなされ、地域づくりが前進している様子がうかがえます。

朝倉市以外の方がこの地域に関わる「関係人口」を増やすことも一つの地域づくりと考え、農業体験や民泊をして大学生や若者に活動の場を提供している(一社)Campや志波地域で地域コミュニティ再生・居場所づくりを目指す「あさ・くる」、高齢の被災者を定期的に見守りイベントの開催をしている「朝倉被災者見守り隊」などが一緒に検討しています。

南地域理事長 砥上 叔子

あさくら復興サミットに参加して

私はあさくら復興サミットに参加させていただいて、まだまだ数回なのですが毎回参加している皆さんの熱量の凄さに驚かされます。災害に遭った時、私は他の地域に住んでいたため被害がどのようなものなのかメディアを通してでしか知ることがありませんでした。今は朝倉に住んでいますが私の周りは被害が比較的小さくすんだようなので、あまり実感ありませんでした。しかし、サミットに参加してみて色々な課題が残っていることを目の当たりにしました。けれども、サミットに参加されている方はとても前向きにこの課題に取り組んでいらっしゃいました。私も少しでも役に立てるように努めたいと思います。



久留米支部 酒井 菊乃

ー令和2年7月豪雨災害支援ー

8/5 10/29 ファイバーリサイクル市

8/5三川地区公民館、10/29八社神社でファイバーリサイクル市を開催しました。着の身着的ままで避難された方がたに組合員から集められた衣類を100円、200円均一で販売しました。8/5は今すぐ着られるものを、10/29はこれから寒くなる季節に向けての衣類を準備し、被災された方に喜んでいただきました。

南地域理事長 砥上 叔子



▲三川地区公民館にてレジに並ばれている様子



▲八社神社にて衣類など選ばれている様子

9/17 メーカー支援

(株)エフ・シーシー堀内(久留米市・洗いもずく)は今回の豪雨で事務所と工場が浸水し、建物・商品に被害が出ました。過去にも浸水被害があり近年の異常気象を実感しておられました。

(株)庄分酢(大川市・らくらく酢など)では城島工場が浸水し建物・商品と大きな被害が出ました。

どちらのメーカーもグリーンコープの組合員からのカンパ金にとても感謝していただき、顔が見える関係であることが励みになるとお話しいただきました。

南地域理事長 砥上 叔子



▲三原理事長、砥上地域理事長より(株)エフ・シーシー堀内 堀内専務取締役へ支援金贈呈



▲三原理事長より(株)庄分酢高橋代表取締役へ支援金贈呈

九州北部豪雨・令和2年7月豪雨災害支援金の報告と支援基金(カンパ)のご協力のお願い

カンパ金は様々な支援に活かされています!!

災害支援募金用途(一部)

- ・スタートバック
- ・衣類
- ・飲料
- ・復興まつり
- ・食材
- ・炊き出し資材
- ・土木資材
- ・防災・減災活動費
- ・薬品、化粧品
- ・家電品
- ・弁当
- など

※スタートバック: 仮設住宅などでの新しい生活に必要な物を組合員が考え、セットしてお届けした支援物資

グリーンコープは、これまで様々な被災地支援を行ってきました。被災地各地の方がたや支援団体と繋がり、今も各地で支援を続けています。ニュースなどで報道されなくなっても、出会った人たちに笑顔が戻るまで寄り添う、それがグリーンコープの支援です。

九州北部豪雨災害支援募金

これまでに寄せられたカンパ金

1億2,501万3,638円

2021年4月現在

たくさんの皆さまからカンパ金をいただきました。お陰様で支援をするには充分な浄財が集まりました。これまでのカンパへのご協力ありがとうございます。復興にはまだまだ支援が必要です。集まったカンパ金を大切にに使わせていただきます。

令和2年7月豪雨災害支援募金(大牟田、日田、人吉で活用されています)

これまでに寄せられたカンパ金

1億1,908万195円

2021年4月現在

012 一口 200円

013 一口 500円

■何口でも申し込めます

■共同購入申込書の申込番号の数量欄に口数を記入してください。

※【例】申込番号 012 の数量欄に「2」と記入された場合は、400円のカンパとして受け付けさせていただきます。

12/19 餅つき(柿添団地)

団地の方がたや職員、組合員が集まり外で、臼と杵を使い餅つきを行いました。天気がとても良い日で地元参加者同士が、餅をついている様子を見守りながら「今日は晴れて餅つき日和でよかったね」という会話が聞こえてきました。みんなで一緒に食べることはできませんでしたが、久しぶりに集まれて嬉しかったです。

筑紫支部理事長 山口 真由美



▲地域の方と石臼と杵を使って楽しく餅をついている様子

12/26 餅つき(杷木団地)

杷木団地の餅つきに参加させていただきました。餅米を蒸し、つき、丸めるという年末ならではの大事な仕事。地域の方がたと一緒にグリーンコープとして関わることができて良かったです。せっかくなので餅つきベッタンをさせてもらったのですが見てる分には簡単、実際やると大変ということがわかりました。つきたての餅は小分けにして持ち帰りになったのですが、来年は皆で食べられたらいいなと思いました。

大牟田支部理事長 梶原 寿子



▲つきたての餅を熱いうちにちぎり丸めている様子

12/15 朝倉見守り訪問

訪問先の方がたの笑顔と元気な声を聞けることが何よりも嬉しく、地域の枠を越えたこの出会いに『ありがとう』の気持ちで一杯です。もしもの時、誰しも必要な時に必要な支援が受けられる地域社会であるために色々な仕組みづくりは大切ですが、何より人と人の心が繋がりが地域全体で他人を思いやる気持ちが大切なんだと気付かされます。

筑紫支部 永富 舞



独居や高齢の方を対象に、定期的に見守り訪問をしています。災害後みなし仮設に住まわれていた方がたは、それぞれ新たな住居に移られました。転居先の地域に溶け込み、楽しそうに生活されている様子を見ると安心しますし、寂しそうならお話を聞くだけでも少しはお力になれるかと思いついていますが、こちらが元気を貰うことも度々です。

広報委員長 坂田 和美

12/5 大根収穫

乙女の大根の収穫に息子と参加させていただきました。たくさんの大根を引き抜く作業は子どもたちのパワーもあり、あっという間に終わりました。その後の余分な葉を落とす作業や畑横の用水路で大根を洗う作業は杷木の方々の手際のおかげでビックリ!晴天の下、皆さんと一緒に作業しながらお話ができ貴重な体験となりました。

筑紫支部 天賀 友加利



▲子どもたちも一緒に大根を収穫しました

2021 3/20 大根種まき

支援住宅の皆さんと一緒に大根の種まきをしました。腰をかがめての作業でしたが、畑の作業に慣れている方ばかりでいろいろなことを教えていただきながら肥料と種をまきました。収穫の時には、昼食交流などしながらお話ができるといいなと思います。立派な大根が実りますように。

南地域食べもの委員長 金田 幸代



▲地域の方に教えていただき大根の種まきをしました

12/10 植樹(須川地区にて)



▲桜の植樹をしている様子

須川での植樹に参加しました。豪雨で崩れた山の斜面がコンクリートで固められすっかり景観が変わってしまったところへ、少しでも緑が戻るよう地域の方がたと桜と紫陽花の植樹を行いました。後々は地域の方が集まれる場になればとのことでした。私も皆さんの安らぎの場になりますようにと願いを込めて植えました。

筑紫支部 志賀 ゆう

ストックがあれば
超便利!

簡単! おいしい!! 冷凍野菜♡

人気の冷凍野菜でパパッと料理♪

枝豆のガーリック炒め

- 材料 (2人分)
冷凍枝豆 (さやつき) 150g
みじん切りにんにく 小さじ1/2
オリーブ油 小さじ2
コンソメ 小さじ2
粗びき黒こしょう 好きなだけ



作り方

- ①フライパンに油とにんにくを入れ、弱火でにんにくから香りが出るまで、ゆっくり炒める。
- ②凍ったままの枝豆を入れさっと炒めて、蓋をし2分ほど蒸し焼き。
- ③コンソメ、粗びき黒こしょうを加えて、水分を飛ばすように炒めて、完成。

ビールに合います

コーンとひじきのマリネ

- 材料 (4人分)
九州産芽ひじき 16g (1/2袋)
産直玉ねぎ (あれば赤玉ねぎ) 1/4コ
スーパーソフトコーン 20g
A 黒酢 大さじ1.5
ごま油 大さじ1.5
醤油 小さじ1
きびさとう 小さじ1/2
海水塩なごさ ひとつまみ



作り方

- ①芽ひじきをたっぷりの水に10分漬ける。
- ②玉ねぎをみじん切りにして、なごさをひとつまみ加えてもみ、10分ほど置いて絞る。
- ③鍋に①を移して火にかけ沸騰したらコーンを入れ、再沸騰したらザルにあげる。
- ④熱い状態の③と②を一緒にAで和え、2時間ほどなじませる。

冷凍ほうれん草deヘルシー冷奴

- 材料 (1人分)
なめらか豆腐 1/2丁
冷凍ほうれん草 適量
えのき茸 (なくてもOK) 適量
焼きすのり 適量
不知火ぼん酢 適量
※豆腐、ぼん酢はお好みのものでどうぞ



作り方

- ①豆腐を器に盛る。
- ②冷凍ほうれん草はサッと茹でて、水気を絞る。えのき茸もさっと茹でて、半分に切っておく。
- ③器に盛った豆腐の上にほうれん草、えのき茸をのせ、焼きすのりを手でちぎりながらほうれん草の上にのせる。
- ④ぼん酢をかける。

簡単! かぼちゃとレーズンのヨーグルトサラダ

- 材料 (4人分)
冷凍北海道果かぼちゃ 1袋 (400g)
ノヴァの有機レーズン 1袋 (120g)
プレーンヨーグルトビフィズス 100g
きびさとう 大さじ2
元氣な卵のマヨネーズ お好みで



作り方

- ①かぼちゃを耐熱ボウルに入れラップをし、電子レンジ (600W) で8分加熱する。
- ②レーズンをヨーグルトにつけておく。
- ③①のかぼちゃが温かいうちに粗くつぶしておく。
- ④ヨーグルトにさとうを加え、③に入れる。お好みでマヨネーズを入れる。

広報委員おすすめ!! 超簡単料理♪

醤油パターの無限ごぼう

- 材料 (4人分)
冷凍ごぼう (ささがき) 150g
A 醤油 大さじ1
バター 15g
きびさとう 大さじ1
いりごま (白) 大さじ1
かつおパック 1袋

作り方

- ①耐熱容器に冷凍ごぼうを入れてラップをし、電子レンジ (600W) で5分加熱する。
- ②①が熱いうちにAと混ぜ合わせて器に盛り、かつおパックをふる。



おくらチーズおかか

- 材料
冷凍オクラ 8本
海水塩なごさ 適量
ミックスチーズ ひとつまみ
醤油 少々
かつおパック お好みで

作り方

- ①冷凍オクラは塩で揉んで洗う。
- ②電子レンジ (200W) で1分加熱する。
- ③フライパンにアルミホイルを敷き、上にオクラを並べてチーズをのせて蓋をして焼く。
- ④焼けたら醤油をかけて、かつおパックをのせたら完成。



冷凍7.ロコリーのチーズ焼き

- 材料 (4人分)
冷凍ブロッコリー 1/2袋
ミニトマト 50g
元氣な卵のマヨネーズ 大さじ2
塩・こしょう 少々
とろけるチーズフレーク 適量

作り方

- ①冷凍ブロッコリーは耐熱容器に広げて入れ、ラップをし電子レンジ (600W) で2分加熱する。
- ②①に半分に切ったミニトマトとマヨネーズをところどころ置いて、塩・こしょうをふる。
- ③とろけるチーズフレークを②全体に散らし、オーブントースターでチーズに焦げ目がつくまで5分焼く。



超簡単豚汁

- 材料 (3~4人分)
九州産汁物ミックス 1袋
産直豚バラ肉 60g
だし汁 3カップ (600ml)
みそ 大さじ2~3
なたね油 小さじ1

作り方

- ①鍋に油を入れ、九州産汁物ミックスと豚バラ肉を炒める。
- ②油が全体に回ったら、だし汁を加え煮る。
- ③みそを加えて味を整える。お好みでネギなどを散らして出来上がり。



2020年度 人気冷凍野菜 受注数BEST3!

1 枝豆

人気 No.1
冷凍塩ゆでえだ豆 (北海道産) 300g
328円 (税込354.24円)

No.2 塩ゆでえだまめ

冷凍北海道産 塩ゆでえだまめ 300g
345円 (税込372.60円)

No.3 九州産塩ゆでえだまめ

冷凍九州産 塩ゆでえだまめ 250g
359円 (税込387.72円)

2 ほうれん草

人気 No.1
冷凍産直ほうれん草 (宮崎県産) 300g
285円 (税込307.80円)

No.2 ほうれん草

冷凍ほうれん草 300g
343円 (税込370.44円)

No.3 宮崎育ちのほうれん草

冷凍宮崎育ちのほうれん草 200g
228円 (税込246.24円)

3 コーン

人気 No.1
冷凍北海道産スーパーソフトコーン 300g
231円 (税込249.48円)

No.2 ホールコーン

冷凍ホールコーン 150g
169円 (税込182.52円)

No.3 カットコーン

冷凍カットコーン 450g
411円 (税込443.88円)

広報委員イチオシ! かぼちゃ

冷凍かぼちゃ (北海道産) 500g
344円 (税込371.52円)



冷凍栗かぼちゃ (北海道産) 350g
275円 (税込297.00円)



冷凍北海道産栗かぼちゃ 400g
294円 (税込317.52円)



黄王かぼちゃ (北海道産) 冷凍500g
327円 (税込353.16円)



冷凍北海道産ダイスカボチャ 300g
244円 (税込263.52円)

グリーンコープの冷凍野菜はここが自慢!

・国産野菜使用!
産地のわかる国産野菜を使用しています。
・旬のおいしさをお届け!
収穫後、すぐに加工・冷凍することで、おいしさと栄養をできるだけ損なうことなくパックしています。

コレも使ってみて! 広報委員のおすすめ商品

冷凍4色ビーンズ 250g
299円 (税込322.92円)

冷凍宮崎県産カレーピーマン (スライス) 150g
283円 (税込305.64円)

冷凍やまふとろろ 160g (40g×4袋入)
320円 (税込345.60円)

冷凍フレンチパンプキン 300g
260円 (税込280.80円)

サラダ、カレー、チリコンカン、豆ごはんなどに!

彩りが良いので料理が映える!

そばなどの麺のトッピングにおすすめ小分けで便利!

とっても美味しいのでぜひ一度食べてみて!



「不戦」は グリーンコープの原点です

「不戦決議」は、1995年6月13日戦後50周年を迎えるに際し、当時のグリーンコープ事業連合の第3期通常総代会で採択されました。これは、日本がかつて戦争を発動したという事実を踏まえて、初代グリーンコープ連合会長・故武田桂二郎さんが書き残したものを、戦争について、そして平和について、グリーンコープの基本的な考えとして、7点に要約しまとめたものです。解釈と合わせてお読みください。

不戦決議

- 一、戦争は最大の暴力である。兵器と軍隊は最大の暴力装置である。私たちはこれを否定する。
- 二、私たちは、平和と生命そのものには価値がない、平和と生命を賭して何を守るかに価値があるという考えに、平和と生命そのものに価値がある、だから私たちは平和と生命を賭してでも平和と生命を守ろうとするだろう、しかし、むしろそれ以上に、私たちが平和と生命を賭してでも平和と生命を守らなければならぬ状況そのものを否定する、守る行為さえ肯定はしない、という考えを対置する。
- 三、私たちは、平和は部分的に腐る、という現実には耐える。
- 四、私たちは、法が暴力から人間を守る、しかし次の次元では法そのものが人間に対する暴力に転化する、悪循環である、という現実を見ずえる。
- 五、私たちは暴力の根源を人間の本性に還元しない。
- 六、私たちは、暴力の根源は、完全な情報公開、徹底的な話し合い、機敏で責任ある対応、この三つの構造的な欠落にあると考える。私たちは今、平和と生命は生協運動にこそ不可欠であると思う。生協運動の自主性も地域性も戦争という最大の国家性と職業性に消される。
- 七、

最後に私たちは、戦争と暴力を日常的に無化していくために、私たち自身の中に「人としての自己表現、特にその自己中心性（これが何時でも支配、圧政、侵略、特に正義に化ける）——その意味で戦争と暴力の本質的な原因——と日常的に、根気よく格闘していかななくてはならないことを、私たちの判断として確認しておきたいと思えます。何故なら、こうした判断と格闘が多重で頑丈で信頼に値する分だけ、戦争と暴力の可能性は確実に私たちから遠ざかるはずだからです。不戦はグリーンコープの原点です。

解釈

- 一、そのままの意味
- 二、「国のために死ぬのは泰山より重い」（毛沢東）や「武士道は死ぬこととみつけたり」という言葉がある。その言葉には生命そのものに価値がない、どのように生き死んだのかに価値があるのだという考え方が示されている。六、グリーンコープにとって、「情報の公開」は、生命について大切なことだ。社会的な食品偽装問題で他の生協は業者に名前を公表させた上に事故報告もさせ、自らの生協の名は伏せた。グリーンコープは販売者としての責任を明らかにし、社会に公表してきた。情報の公開の次に大切なのは「徹底的な話し合い」と「機敏で責任ある対応」。これらの不在こそが暴力の根源だ、ということ自体を問題にしていく。
- 三、平和があたりまえの状態になると、それに飽き、いろいろな社会的な事件が生じてくる。そういう現実には耐えていく。
- 四、弱肉強食ではなく、人々は法による解決を望み、法律によって暴力から人間を守るというのが基本だ。しかし、その結果、その次には法そのものが人間を規制するようになる、そのような悪循環する現実には耐えていく。
- 五、「人間とは、そういうものだ」といった人間理解に同意しない。人間自らを対象化しさえすれば暴力と戦争へ突き進むことなどないと考えたい。大変だが人間はその困難を克服し、暴力と戦争から必ず解放されていくべき存在である。
- 六、グリーンコープにとって、「情報の公開」は、生命について大切なことだ。社会的な食品偽装問題で他の生協は業者に名前を公表させた上に事故報告もさせ、自らの生協の名は伏せた。グリーンコープは販売者としての責任を明らかにし、社会に公表してきた。情報の公開の次に大切なのは「徹底的な話し合い」と「機敏で責任ある対応」。これらの不在こそが暴力の根源だ、ということ自体を問題にしていく。
- 七、「自主性」と「国家性」、「地域性」と「職業性」という概念が対関係を形成している。「国家性」は本質的に自主性を認めず、「職業性」は「地域性」を殺してしまう。生協の本質は、自主性と地域性の中にある。戦争は「国家性と職業性」の最大の発動を意味し、生協の存在を許さない。

「自己表現」は 自分を生かす権利である

人間の最も基本的な権利は、生存と自己表現の権利である。「生存の権利」とは、理不尽に殺されたりしない権利である。「自己表現の権利」は、自分を生かす権利である。分かりやすい例は「踊る」「歌う」「書く」など。「労働」も人間にとって最大の「自己表現」だ。労働を奪われることは自己表現手段が奪われることだ。自己表現の欲求は時間の経過と共に強まる。

グリーンコープは、そういう時代に誕生した生協である。従って、グリーンコープが人間の自己表現の欲求を尊重する限り、グリーンコープに参加する人はまだまだ増えていく。

「自己中心性」と 根気よく格闘していく

自己表現とは人間の基本的権利であり、自己表現は自己中心的になりがちな面があり、それによって他人を傷つけることを覚悟しなければならぬ。そのために自己表現そのものを抑圧するという方法が

とられる。私たちはそうした解決方法に反対し、自己表現の権利を絶対的に尊重したいと考えてきた。そして、自己中心性と根気よく格闘していく。

自分を抑制して、他人から自己中心性的に見えないように装うというのはやめ、お互いの関係性をつくっていくことを考えてきた。

しかし、人間は貧しい自己中心性によって、支配や抑圧をしようとしてきた。特に、正義の名のもとに「戦争反対」と叫んだり、集団の中で残酷なリンチが行われ、人々が抑圧されてきた。グリーンコープはそうしたことと断固と闘ってきた。今後は、本気で自己と格闘していくことが必要だ。



▶8月9日、「不戦」を背にみんなで行きます。
コロナ禍で2020年、2021年は中止しています。

「戦争」や「平和」や「幸せ」は、いつも私たちの「心」の中にあります。その「心」が「戦争」を引き起こしたり、「平和」や「幸せ」を築きます。「戦争」を否定し、「平和」と「幸せ」のために大切なことは、自分を大切にすること、そして同じように他人を思いやる気持ちです。

いのちとくらしの 委員会で 平和学習会をしました

自転車隊「不戦」のゼッケンに「戦争=怖い」というイメージから恐怖心を抱いていましたが、それを周りに発信する力もあると感じました。また不戦決議からグリーンコープの想いが「不戦」に凝縮されていることを学び、やはりこの2文字を掲げることが自然なことであると納得しました。自分と相手を思いやることで平和な世の中になる。まずは自分の生活から平和な世の中を広げていきたいです。

久留米支部 二宮由里子

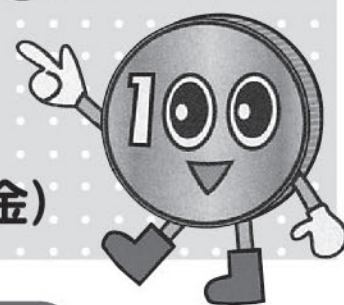
世界では平和とは言えないことがまだまだたくさん起きている中で日本は平和な方だと感じています。でもそれが当たり前になってしまい、様々な事件が起きると悲しくなります。やはり平和と幸せのために大切なことは、自分を大切に、他人を思いやる気持ちだと思います。子どもにもしっかり伝えていきたいです。

宗像支部 井本 美帆

ふだんのくらしをしあわせに

みんなで支え合い安心して暮らせる地域をつくるために

福祉活動組合員基金 (通称100円基金)



福祉活動組合員基金の考え方と助成までのしくみ

グリーンコープ生協ふくおかは、地域の中で支え合い、助け合える参加型地域福祉に取り組んでいます。
福祉活動組合員基金とは、組合員が毎月100円ずつ出し合ってつくっている地域福祉の財源のことです。管理と運用は「一般財団法人グリーンコープ生協ふくおか福祉活動組合員基金」でおこない、地域から選出された組合員が運用委員を担っています。
グリーンコープの福祉活動に9割、地域で活動している団体や個人に1割相当を助成しています。助成を通して地域の人たちと手をつなぎ、住んでいる街を住みたい街にしていきたいと考えています。

評議員会

理事会で決定した事を第三者的な立場で確認します。

(法人の最高決定機関を担います。)

- 理事・監事の選任、解任
- 予算・決算の確認
- 定款の変更

理事会

福祉活動組合員基金全体に関する事を決定しています。

- 運用規定の変更、助成の考え方等の整理
- 運用委員の選任
- 地域からの助成申請団体の確定
- 地域社会に広く貢献する申請等の助成検討
- 融資の決定

全体基金運用委員会

グリーンコープの福祉活動に関する申請があったところと面談をしています。グリーンコープの福祉が地域に根ざしたものであるように助成決定する場となります。

地域基金運用委員会

ふくおかには北九州・中部・福岡・南の4つの地域があり、地域で福祉の活動をしている団体から申請があったところとそれぞれ面談をしています。団体との出会いを大切に、共感し、団体に寄り添い、応援する気持ちで助成決定する場となります。

2020年度に助成した団体の活動を紹介します!

子育て応援

- 子ども料理教室(2019年度分)
- 子育て講演会(2019年度分)
- 親子ひろば
- 子育てサークル



担い手の育成

- 介護職員初任者研修
- 介護職員実務者研修



- 子育て支援活動
- 不登校に寄り添う支援活動



- 高齢者に関わる支援活動
- 障がいを持つ人に寄り添う活動
- マイノリティなど当事者の活動



その他

- 地域独自で取り組む福祉事業
- ファイバーリサイクル運動
- 福祉事業の運営費の一部
- 地域福祉を担うワーカーズの運営費

- 地域の繋がりと活性化の活動
(地域食堂や子どもの居場所など)



その他、毎年様々な団体との出会いがあります

融資

- 配食サービスセンター
- 土地購入

一般社団法人
グリーンコープ
こども基金
• フードサポート

グリーンコープの主な福祉活動

地域の団体や個人の活動

※助成決定した内容はこの紙面でお知らせします